

みなみそうま

# 市議会だより

令和6年  
11月1日発行  
Vol.75

星月夜号

発行：南相馬市議会 編集：広報特別委員会 ☎24-5311

## 【目次】

常任委員会広聴……………	2頁
7月臨時会 9月定例会議案とその結果 ……	3～5頁
賛否が分かれた議案……………	6～8頁
議会改革特別委員会報告……………	9頁
一般質問……………	10～15頁
南相馬市議会について……………	15頁
先進地行政視察報告……………	16頁
常任委員会閉会中調査、3ヶ月間の議会活動…	17頁
次回定例会の日程、議会傍聴記、編集後記…	18頁

ツール・ド・ふくしま2024  
福島ロボットレーススタート スタート

# 「サーフパラダイス実行委員会」 との意見交換会

7月29日



10/3～6に行われた「KITAIZUMI SURF FESTIVAL 2024」

## テーマ：福島復興支援ビーチイベントの現状と課題について

サーフパラダイス実行  
委員会からの説明

ワールドサーフィンゲームズという、サッカーで言うワールドカップをこの地域でやりたいというのが一番の目標です。理由としては、2028年がアメリカのオリンピックです。2027年にこの地域でワールドサーフィンゲームズができる、間違いなくオリンピックの選考会になります。ということ、世界の47カ国の代表の方が、この地域に来て海に入ってもらえば、浜通りから原発の風評はほぼなくなると思っています。そのステップとして、このサーフイベントは大事だと思っています。

**問** 北泉の波はサーフィンをする方々にとってどうですか。

**答** 皆で楽しめる場所として北泉は最高です。湘南や千葉も良い場所があります。駐車場が1日3千円とか、トイレが歩いて2キロメートルとか。あと、とにかく波があるんですよ。僕も20何年大会をここに誘致して開催できなかったことはないです。他のエリアはウェイティングと言って、キャンセルとか結構あったりするんですよ。

**問** 利便性が良いほど価値は高まりますが、どんなものがいいと思いますか。

**答** 物を作って利用されないんだって作らないほうがいい。もっと良い環境にするのは、実績があつてからこそだと思っております。失敗した場所たくさんありますから。そうやって欲しいと思っています。

**問** 南相馬市をサーフタウンとして育てていくとなると、市民全体で機運を高めなければいけないと思いますが、どのようにお考えでしょうか。

**答** まずは、福島県サーフィン連盟を体育協会に加盟していきたい。それとスポーツ少年団をつくりたい。この地域のスポーツとして、少しでも認めてもらえるようにと活動しています。



出席者  
サーフパラダイス実行委員会  
委員長 室原 真二様

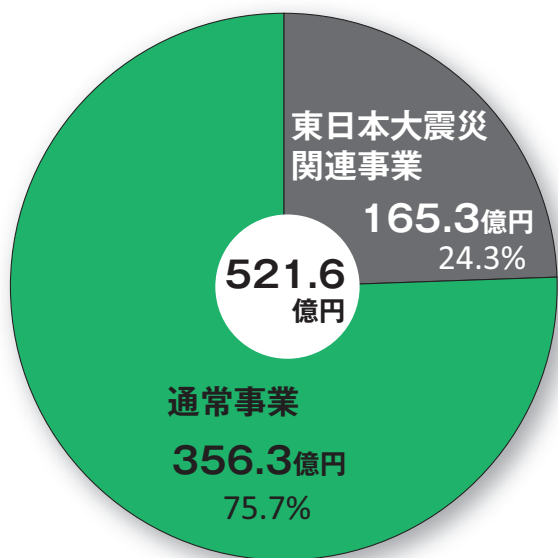
# 令和6年 7月臨時会 9月定例会

定例会

国交付金の交付可能額が示されたことに伴う復興・再生に向け直面する課題への対応や、国の「新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置」に係る令和6年度課税内容の確定に伴う追加対応などとして7月19日に臨時会が、さらに9月4日から9月30日までの27日間開催され、条例3件、決算12件、予算関係5件、その他8件の議案28件及び報告3件を審議し原案通り可決した。

## 令和6年度 南相馬市一般会計予算額の概要

令和6年度一般会計予算に対し、補正予算額 29 億 685 万 4 千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 521 億 5736 万 2 千円となった。



### 一般会計補正予算額

**29 億 686 万円**

### 令和6年度 一般会計予算規模

**521 億 5,737 万円**

## 予算審査

### 一般会計

### 歳出

○地域振興一般経費（鹿島区）  
247万円

#### 【事業内容】

鹿島区の特徴あるまちづくりを推進するため、地域振興事業を実施するもの。

#### 質疑

鹿島駅駅舎は、市の方向がどのように定まっているのか見えない中で一定の財源を投入しても市民の声に対応する方針になるのか伺う。

#### 答弁

JRは駅を小さくする計画しか持っていない。市民の意見を聞いた時にあの駅舎の規模を維持したいという意見が多数寄せられた。その希望を実現する為には市で整備するしかない。その為の事前調査である。

○感染症予防事業

1億3千579万円

#### 【事業内容】

感染症の予防及び拡大防止を図るため、知識の普及啓発や定期接種を実施するもの。

#### 質疑

コロナワクチンが5種類届くがどう配分されるのか分からない。何時の時点で明らかになるのか、特定のワクチンを希望する市民にどう対応するのか伺う。

#### 答弁

現在ファイザー、モデルナ、第一三共、武田薬品工業、meiji s e i k a ファルマが対象となり、どのワクチンを取り扱うかは医療機関での判断となるため、医師会と情報収集しながら、把握していきたい。接種される方もどのワクチンにするか、使用するワクチンを納得した上で接種していただきたい。

○浸水対策事業（防災・被災）  
1千500万円

【事業内容】

市内における浸水被害の軽減及び解消を目指し、安全・安心な住環境を確保するため、浸水対策整備を実施するもの。

【質疑】

岩妻茂手線の予定地を埋めれば良かったのではと思うが見解を伺う。

【答弁】

あさひ地区の住宅地に降った雨水については県道の西側の真野川に流れている。岩妻茂手線道路用地に降った雨は線路の下を越えて東に抜ける雨水ルートになっている。埋めてしまうとあさひ地区の住宅地に流れ込むようになってしまうことから、埋めることは今のところ考えていない。

審査の結果、原案の通り可決。

条例審査

○地域包括支援センター基準条例の一部改正について

【主な内容】

常勤職員数の基準等の見直し等の省令改正に伴う市条例の改正。

三専門職種の職員を配置

することにしているが、全国的に専門職員が不足しているため、柔軟に対応できる条例の一部改正をするもの。

【質疑】

センターは大変な仕事を任けているが、職員の増強の考えはにかに。

【答弁】

要望に応じて増す対応を取っていきたい。

【質疑】

本市に避難している方への他町村との連携はにかに。

【答弁】

初動は本市センターで担い、その後避難元への対応。審査の結果、原案の通り可決。

その他

○南相馬市新市建設計画の変更について

【主な内容】

①合併特例債を有効に活用するため計画期間を延長（令和12年度まで）

②計画期間の延長に伴う人口推計等の修正

③計画期間の延長に伴う財政計画の修正

【質疑】

新市建設計画とは何かというこの理解について、格差をなくして新市の均衡ある発展、これを第一義的に目標としなければならぬ内容のものと考え

【答弁】

新市全体の均衡ある発展と個性的魅力あるまちづくりを目指すものであり、新市運営の基本方針を定め、さらにまちづくりの基本方針、新市の将来像を定めた上で新市建設計画は作られている。

【質疑】

合併特例債活用可能額76億円のうち、庁舎建設を除いた可能額を伺う。

【答弁】

繰延の129事業や新たな合併の目的事業も含め、継続事業以外で30億円弱を見込んでいる。審査の結果、原案の通り可決。

○市道路線の認定、廃止及び変更について

【主な内容】

原町区原町東地区及び鹿島区真野地区ほ場整備事業による区画整理に伴い、市道の認定・廃止・変更を伴うもの。

【質疑】

変更路線の幅員が4メートルに満たない道路もあるが、これも認定となるのか。

【答弁】

廃止路線については廃止という事になるが、ほ場整備事業で道路を触っていない所は既存の市道として認定されており、幅員は狭いが、そのまま起終点延長の変更という事で整理している。

【質疑】

審査の結果、原案の通り可決。

人事関係

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

【主な内容】

人権擁護委員につき、令和6年12月31日をもって任期満了となる4人の委員の後任の委員を選任するため、人権擁護委員法第6条3項の規定により議会の意見を求めるもの。

林 靖

（小高区 再任）

池田 雅子

（原町区 再任）

湯澤由紀子

（鹿島区 新任）

江井 智子

（原町区 新任）

審査の結果、原案の通り同意。

# 決算審査

一般会計決算額は、歳入が601億8千837万円、歳出が540億9千886万円で、歳入歳出差引額は60億8千950万円。歳入歳出差引額から翌年度への繰越すべき財源

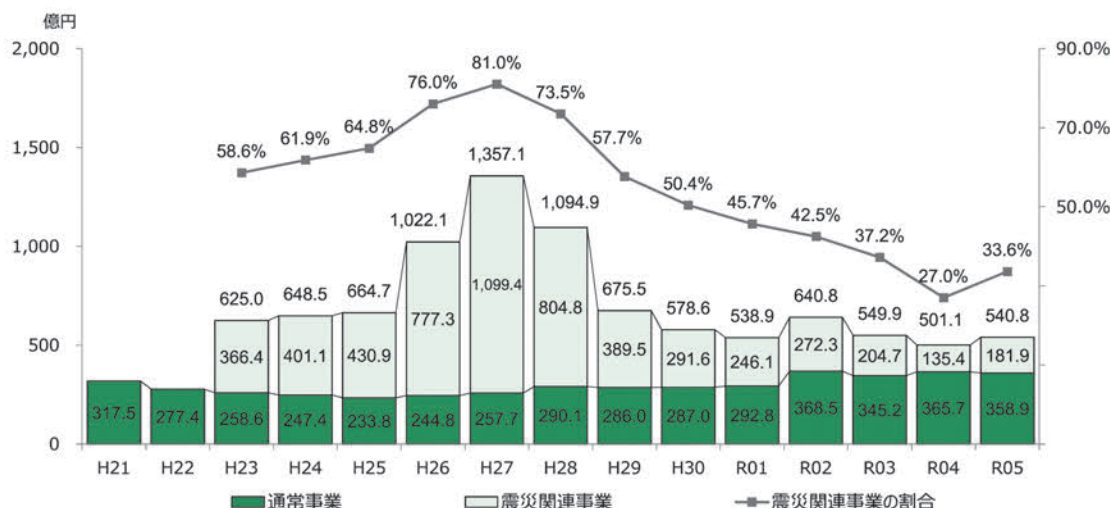
## 一般会計の決算状況

(単位：千円、%)	令和5年度	令和4年度	増減額	増減比
歳入決算額 (A)	60,188,369	56,492,730	+ 3,695,639	+ 6.5
歳出決算額 (B)	54,098,866	50,134,596	+ 3,964,270	+ 7.9
差引 C (A - B)	6,089,503	6,358,134	▲ 268,631	▲ 4.2
翌年度繰越財源 (D)	3,674,256	4,325,595	▲ 651,339	▲ 15.1
実質収支 E (C - D)	2,415,247	2,032,539	+ 382,708	+ 18.8

(単位：千円、%)	令和5年度	令和4年度	増減額	増減比
当初予算額 (F)	43,669,858	43,863,080	▲ 193,222	▲ 0.4
補正予算額 (G)	11,282,831	6,987,403	+ 4,295,428	+ 61.5
繰越予算額 (H)	6,306,966	8,357,605	▲ 2,050,639	▲ 24.5
最終予算額 (I) (F + G + H)	61,259,655	59,208,088	+ 2,051,567	+ 3.5
翌年度繰越額 (J)	4,785,381	6,306,966	▲ 1,521,585	▲ 24.1

36億7千425万円を差し引いた令和5年度実質収支は24億1千524万円の赤字となっている。  
令和5年度決算については、一般会計を含めて12の決算議案が審議されいづれも認定すべきと決した。

定例会



・令和5年度決算額540.8億円の内訳は、次のとおり  
通常事業 358.9億円 (対前年度▲6.8億円)

- うち実質的な通常事業 R5: 323.9億円 (R4: 322.2億円 + 1.7億円)
- うち新型コロナウイルス感染症対応 R5: 2.7億円 (R4: 10.5億円 ▲ 7.8億円)
- うち原油価格・物価高騰等対策対応 R5: 5.2億円 (R4: 7.7億円 ▲ 2.5億円)
- うち令和5年台風第13号等災害対応 R5: 27.1億円 (R4: 25.3億円 + 1.8億円)

震災関連事業181.9億円 (対前年度+46.5億円)

# 決算額の推移

## 陳情

### ○陳情 第1号

再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書

### 【陳情内容】

国民の再審制度への関心が高まり、法改正の必要性が喫緊の課題として認識されるに至った今こそ、制度改革に取り組む時期が来ていることから。

### 【陳情者】

日本国民救援会福島県本部

会長 鈴木 雅貴

審査の結果、採択。

## 委員会提出議案

### ○委員会提出議案 第5号

再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書の提出について

### 【提案内容】

陳情1号が採択されたことから、南相馬市議会として国会及び国に対して意見書を提出するもの。

### 【提出委員会】

総務生活常任委員会

審査の結果、原案の通り

可決。

# 令和6年9月定例会で賛否が分かれた議案

## 賛否が分かれた議案

**議案第73号 南相馬市新市建設計画の変更について**  
**【議案の主な内容】**

東日本大震災に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律において、被災自治体において合併特例債を発行することができず期間が5年間延長されたことから、令和8年度以降においても魅力あるまちづくり等に合併特例債を活用するため、計画期間を変更するもの。

**反対**



郡 俊彦 議員

**賛成**



山田 雅彦 議員

前回、2015年度の「新市建設計画」見直しは、新庁舎建設に合併特例債をつかうことを目的としていました。鹿島区が主要な財源と考えていた、牛島関連整備事業が期間外に棚上げされ、同時に新庁舎建設が追加されていきました。鹿島区と地域協議会に知らされない経過への反省が示されない事は認められないため反対。

今回の変更は国による合併特例債の発行期限が5年間延長されたことに伴う発行期限の延長とそれに伴う人口推計等や財政計画を修正するもので、本市のまちづくりに適切な内容であり賛成。

**議案第77号 令和5年度南相馬市一般会計歳入歳出決算認定について**  
**【議案の主な内容】**

「つなぐ・よりそう・いどむ」を基本に「南相馬市第三次総合計画」をスタート。「100年のまちづくり」の実現に向け、7つの政策に基づき、予算を編成した。令和5年度の実質収支は24・2億円の黒字となり、財政の健全度を示す健全化判断比率は早期健全化基準を下回り健全性が保たれている。

**不認定**



櫻井 勝延 議員

**認定**



山田 雅彦 議員

令和5年度の職員の病気休職は48人で精神疾患40人、会計年度任用職員では10人で精神疾患は3人。病気休職は18人で精神科疾患17人である。早期退職は医療職以外で21人、任期付職員では6人で合計27人。この状況は正常な状態ではないことから決算認定については、不認定である。

第2期復興創生期の折り返しに当たる令和5年度一般会計決算は、歳入においては市税の収納率が95・1%と県内他市と同等の水準を維持しているほか、国の特定財源を確保し復興事業や通常事業の財源を確保している。歳出にあつては、本市のこれからの復興や市民生活の安全・安心につながる事業を着実に執行するものとなっていることから認定に賛成。

**不認定**



郡 俊彦 議員

**認定**



志賀 稔宗 議員

市の財政運営は、計画性に欠け、10、20、30年スパンの課題を捉えてのビジョンがありません。将来への都市計画マスタープランや自治区のまちづくり予算枠は無視されたままです。18億円の学校給食費無料化の3年後以降の財源も示されていません。こうした無計画性を改める必要があるため不認定。

財政の計画性がない、住民参加がないとの反対

意見だが、私は全くそうは思わない。国が示す健全化判断比率においても健全性が保たれている。しかし人口減少に向け通常事業の適性規模を見定めることが大事だ。まちな活力を維持するためには稼ぐこと、産業政策に更に注力することが極めて重要のため認定。

不認定



小川 尚一 議員

実質収支比率、経常収支比率は、改善されたといえど依然として水準に及ばず、厳しい状況での行政経営が求められている。一方で事業において、実績ゼロが多く見受けられ、また、給食センターについては、現時点でも財源確保が難しいの答弁もあり、予算上程時の正案を求め不認定とする。

議案第78号 令和5年度南相馬市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

【議案の主な内容】

令和5年度決算の実質単年度収支は1.1億円の赤字となった。歳入では、国民健康保険税が旧緊急時避難準備区域等が令和5年度から1/2減免となったことに伴い、令和4年度に比べ81.7%の増加となった。歳出では、保険給付費が令和4年度に比べ0.7%の減少、保険事業費が14%の減少、基金積立金が75.2%の増加となった。

不認定



郡 俊彦 議員

国保調整基金の使い方が、基金が18億円まで異常に膨らんだ要因を無視しています。震災後、国保への国補助金は全て速やかに減税に回すべきと考え不認定。  
相馬市の場合、国の補助金を、全て減税に回して、2021（令3）年までに震災前の基金2億円を半分の1億円までに減らしています。

認定



櫻井 勝延 議員

特定保健指導事業において、指導実施率が34.7%であるが令和6年度は集団で学びあう事業を行う計画を進めていること。特定健康診査については、生活習慣病改善は簡単ではないが、特定保健指導で改善した結果を継続していくことを確認したので認定に賛成である。

議案第89号 令和6年度南相馬市一般会計補正予算について

【議案の主な内容】

南相馬市第三次総合計画「7つの政策の柱」に基づく対応、復興に向け直面する課題への対応など、緊急に対応すべき予算を計上した。  
補正額 25億6千894万7千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が521億5千736万2千円となった。

反対



郡 俊彦 議員

庁舎建設のための合併特例債借り入れ1億7千210万円は認められません。合併促進のための助成制度で同じ建物に2度目の使用は問題です。  
新庁舎建設基本計画には建物の経過を書いた部分に震災後の耐震改修工事の記載がありません。なぜ2度目の使用を伏せてしまったか、大きな問題があると思います反対。

賛成



岡崎 義典 議員

新庁舎建設事業以外に鹿島駅舎やあさひ地区の浸水被害対応の予算もある中、修正案ではなく丸ごと反対することは理解しがたい。その上で、市民サービス向上のため新庁舎の建設は必要である。その他にも健康、スポーツ、農業、漁業等、課題への対応のため緊急に対応すべき予算であり賛成するもの。

賛否が分かれた議案

# 賛否が分かれた議案

## 賛成



櫻井 勝延 議員

スポーツ合宿支援事業補助金（一泊2千円補助）が合宿者増加により増額されている一方で、野馬追の里健康マラソン大会参加費が3千500円から5千円への値上げされたのはおかしい。整合性をもつべきとの意見を付して賛成。

議案第94号 民事調停の申立て及び当該民事調停の不成立等の場合における訴えの提起について  
**【議案の主な内容】**  
 正当な理由がなく滞納している市営住宅の家賃等の支払について民事調停を申し立て、並びに当該民事調停が不成立等の場合において市営住宅の明渡し及び滞納家賃等の支払いを求める訴えの提起を行うため、地方自治法第96条第1項第12号の規定により議会の議決を求めるもの。

## 反対



郡 俊彦 議員

一挙に14件もの調停申し立ては多すぎます。滞納者は国保税や水道料なども抱えております。民事調停に至らない段階での滞納者と心の通うあり方が必要と考えております。  
 総合計画の基本目標「よりそう」をいちばん困っている人達に「よりそう」方向で、対策が必要と考え反対。

## 賛成



菊地 洋一 議員

市営住宅家賃滞納については、取り立て一辺倒でなく、滞納者から状況を聞き、場合により生活保護等の案内を行っている。また、支払い困難であれば、猶予期間をおいての提案をしている。民事調停後は、市営住宅に住みながら毎月返済し、債権解消に向けた取り組みを行う事から原案に賛成する。

## 令和6年9月定例会で賛否が分かれた議案

議案等の名称	議員名	議決結果	友和会					改革クラブ				尚友会				志政会		無会派						
			大場 裕朗	菊地 洋一	中川 庄一	田中 一正	今村 裕	田中 京子	鈴木 貞正	竹野 光雄	小川 尚一	渡部 一夫	大岩 常男	山田 雅彦	細田 廣	平田 武	太田 淳一	岡崎 義典	鈴木 昌一	志賀 稔宗	渡部 寛一	櫻井 勝延	郡 俊彦	表 信司
9月定例会 市長提出	その他	議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	決算	議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
	決算	議案第78号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	予算	議案第89号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	その他	議案第94号	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

○ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 回 可決 否 否決 継 継続審査  
 ○ 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○ 賛成 × 反対 議 議長 欠 欠席 退 退席



# 議会改革検討特別委員会報告

委員長 小川尚一

## 議員定数と報酬について



議員定数と報酬については、以前の議会改革検討特別委員会において、広く市民の声を聞くため地域協議会及び区長連絡協議会との意見交換会

先進自治体議会研修を実施しました。その結果、議員定数と報酬は据え置き、議員活動の充実と積極的な広報・広聴活動を進めるため政務活動費を年間24万円とすることを提案し、特別報酬審議会の承認を得たところです。

しかし、令和4年11月の市議会議員選挙を経たことで、再検討の声があらがり改めて協議事項となりました。

令和6年8月21日に淑徳大学大学院客員教授・慶応義塾大学名誉教授である金子勝氏を講師にお招きし、議員定数と報酬について講演をいただきました。

「議員定数と議員報酬には明確な根拠がないため難しい。」「議員定数を削減すれば多様な意見が

反映できなくなり、報酬を削減すればなり手がなくなる。」「南相馬市では震災後に、30代以下が激減している。増えているのは70代以上で、40代、50代が頑張つて経済を支えている厳しい状況にある。」「人口減少を食い止めることが優先される。」

以上のことから、数年先に人口の目標を定め、そのための戦略を議会として取りまとめた上で、達成できなかつた場合には定数か報酬を削減するような考え方を示してはどうかと提言をいただきました。

また、講演会終了後に議員にアンケートを取りました。これらを参考にしながら議会改革検討特別委員会において結論を出していきます。

## 議員定数・報酬等に関する議員アンケート調査結果

問1 現在、南相馬市議会議員の定数は22人ですが、議員数はどの程度が良いと思われますか。

①少なくて良い	②現状で良い 22人	③多くて良い
4	13	1

問2問1の理由をお聞かせください。(複数回答可)

①市の人口規模から	②3区・地域バランスから	③他市の状況から	④その他
9	2	3	8

問3現在、南相馬市議会議員の報酬は、月額385,000円ですが、どの程度が適当と思われますか。

①現状以下に	②現状で良い 385,000円	③現状以上に
0	10	8

問4問3の理由をお聞かせください。(複数回答可)

①議会・議員の活動状況から	②市の財政規模から	③その他
10	2	7

# 一般質問



小川 尚一 議員

## 指定管理者指定事業者の雇用について



**問** 働き方改革を踏まえた指定管理者の雇用形態について、労働者の視点による採用の条件とすべきと思うが、考えと取組みを伺う。

**答** 使用者には募集方法の自由を含む採用の自由があるが、一方で、労働者の視点に立ったよりよい労働環境の実現に向けた取組は非常に重要であると考え、労働法令の遵守や雇用労働条件への適切な配慮がなされるよう取り組んでいく。

**問** 法律に基づいて行っている中で、指定管理者団体も、経営コストを抑える努力を当然する中で、

指定管理者が変わった時点で、これまで関わって来られた地元の専門職員を継続して雇用することも必要と考えるが、今後の取り組みを伺う。

**答** 地元雇用の部分についても非常に大事だと考えている。議員指摘の部分については、状況が改めて確認して、どのような形でできるか改めて検討していきたいと考える。

## 園芸作物集出荷団地事業について

**問** 令和6年6月定例会で、運営事業者について、今年12月議会で報告を行うとの答弁があった。こ



令和5年度の実施設計で変更された園芸作物集出荷団地のイメージ図

れまで運営について、事業者の赤字支援などの対応はしない条件との説明だが、間違いないか伺う。

**答** 事業については、維持管理費など運営に係る費用は全て運営者負担でやる前提で、直接的な支援はいたしません。赤字補填等を行うつもりはございません。



渡部 寛一 議員

## 米売り場消えた… 備蓄米活用を



**問** 物価高のなか、米の購入に困る国民、市民が出ている。何のための米の備蓄か。政治に迫られた緊急課題だ。緊急事態なのに、政党が総裁選にかまけている場合か。

うに、強く求めている。市長の姿勢、対応を伺う。

**答** 生活全般の相談を受けている市社会福祉協議会に確認したところ、食料に苦慮している世帯は増えている。

**答** 無料で食料品を配布しているひとり親世帯や多子世帯も増えており、55世帯になっており、市長会を通して要望することを検討する。

このあたりをまともを受けているのが、ひとり親家庭等だ。一人一食110円の食費で生活する困窮家庭は、4割強に達したとの調査結果が発表されている。

本市は、全ての世帯が安心して子供を産み育てる環境整備に努めている。さらなる具体策を検討していきたい。

食べたくても食べられない人々が、確実に増えている。この状況を知り得ている本市は、国に対して本格的な貧困対策を緊急に構築するよ

**問** 食料確保に不安を持つ市民と子ども



多雨で稲刈り進まず、悩む…

の貧困対策として、南相馬市は政府備蓄米を広く緊急に活用すべきことを国に強く求めるべき。

**答** 県と共に農林水産省へ強く伝えていきたい。

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



菊地 洋一 議員

## 岩妻茂手線の今後について

ついて



**問** 岩妻茂手線整備見送りについて伺う。

**答** 岩妻茂手線は、平成21年度以降の着手を見込んでいたが、平成23年発生の東日本大震災の復旧復興事業を優先的に進めた。約10年が経過し、鹿島区の振興のため、令和3年度から令和4年度にかけて、事業化判断のための調査を実施した結果、概算事業費が61・5億円と非常に大きな額になった。平成19年度時点では概算事業費を14億円と試算し、当時の想定より事業費がかかることから、令和5年度に事業着手を見送る方針を決定した。

**問** 海老街道踏切と道路の拡幅について伺う。

**答** 海老街道踏切付近は、特に朝の時間帯に車両が集中し、混雑が発生している。一方で、鹿島市街地周辺には、海老街道踏切以外にも道路に関する課題が多く存在している。これら課題を整理し、踏切や道路の拡幅など課題解決に、今年度、鹿島区市街地道路ネットワーク検討会を立ち上げた。検討会では、各分野の委員と意見交換を行い鹿島区市街地の道路に関する課題を明らかにし、今後の道路施策に反映させる。

**問** 岩妻茂手線が着手できない場合、代替案があるのか伺う。

**答** 岩妻茂手線の代替案は、鹿島区市街地道路ネットワークの検討会にて、各分野の委員と意見交換を行い、今後の課題整理をする考えである。



岩妻茂手線



岡崎 義典 議員

## 宇宙関連産業について市の考え方は



**問** 令和6年度から宇宙関連事業推進室が設置されたが、今後の進め方を伺う。

**答** 太平洋に面し東側が開けている地理的要因や、部品製造を担える金属加工業者がいるなど、可能性があるものと考え、宇宙関連産業推進室を設置した。

市内に進出している事業者の意見も踏まえ、実証の場の提供や市内事業者との取引拡大を支援し、関連産業のサプライチェーンの構築を進めるとともに、住民理解の機会創出について民間団体等と協力して進めていく。**県では福島県航**

空宇宙関連企業、カイドブック2024を発行し、全国2位の航空機用エンジンの部品取付け具附属品出荷額を強みに、県内の製造業と次世代空モビリティ企業、ロケット企業を紹介している。ただ、宇宙ビジネス創出推進自治体である11の道県と2つの市では総合計画に宇宙の文字が入っている。さらに県を焚きつける必要があるのではないかと。

ている。より県にイニシアチブを持って関わってもらえるよう協力を要請していきたい。

**答** 補助金や実証実験の支援でも、足並みは揃っていると考えるが、航空宇宙をしっかりとやっている地域を見ると、県と基礎自治体が協力し



AstroX株式会社によって行われた発射実験 (8/25)

### その他の質問

- ① 民生委員の負担軽減について
- ② 地域の担い手不足について
- ③ 空き家・空き地の適正管理について

## 一般質問

# 一般質問



大岩 常男 議員

## 空き家実態調査と ゼロカーボンについて



**問** 空き家調査は重要な業務であり、今後の対策の基礎と考えます。今回1千878件の空き家候補を調査した結果、410件を空き家と判断できない理由について伺う。

**答** 現地確認により庭木等は管理されているが、電気の使用や生活の痕跡、居住の気配が感じられないなど調査員が、複数の状況等から判断できなかった。

**問** 空き家を除去した場合に、固定資産税などの負担軽減について伺う。

**答** 固定資産税に係る軽減制度の導入は、税負担の公平性、地方税法の整合性の観



市内の空き地、空き家の状況

点から本市としては難しいと捉えている。

**問** 隣接する空き家、空き地からの雑草や立木等の越境等による苦情対策について伺う。

**答** 所有者に対し書面等で適正管理を依頼している。また国では、現在自治体では是正の勧告、命令でできる権限、空き地の有効利用を促進する法整備をしており、空き地の実態調査を

進める。

**問** 再生可能エネルギーの地産地消に向けた取り組みで、市内の公共施設への導入と設備内容について伺う。

**答** 福島県立テクノアカデミー浜の先進事例を参考に、公共施設に令和7年度以降環境省の地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用して、太陽光発電設備の導入を計る。

### 質問を終えて

確実な空き家実態調査と脱炭素を目指し、南相馬市ゼロカーボン目標達成を。



渡部 一夫 議員

## マイナ保険証について



**問** トラブルが相次ぐマイナンバー制度をめぐる、政府が実施してきた総点検結果が2024年1月16日(第6回)で明らかになりました。点検結果をどのように受け止め、加えて、今回実施された総点検だが、マイナンバーとひもづいた個人情報の全てに登録の誤りがなかったかを調べたのではない。点検の対象も内容も不十分との指摘があり、総点検に対する認識を伺う。

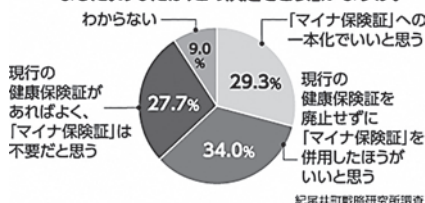
**答** 総点検の対象となった個別業務データ8千208万件に対して、ひもづけ誤りは、8千395件が確認

されたと承知している。これらの事案の発生原因は、窓口で申請手続時に申請者本人からマイナンバーカードの提供がなかった結果、ひもづけ実施機関が、誤って他人のマイナンバーとひもづけてしまったことなどとされている。

指摘のとおりこのたびの総点検は、マイナポータルで閲覧可能な全ての個別業務データである。行政手続における特定個人を識別するための番号の利用等に関する法律、マイナンバー法で定められている全ての業務を対象としたものではないことに関しては、

不十分との意見、指摘があることは承知している。

図2 現行の健康保険証を2年後の2024年秋に原則として廃止し、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」への切り替えを目指す旨が発表されました。あなたは、この決定をどう思いますか。



### 質問を終えて

国が是正するというが、再度起こり得る認識を持って、対応するよう申し添えておく。

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



櫻井 勝延 議員

100年のまちづくりと人口減少について

**問** 人口減少が深刻な問題という認識を持っているか伺う。

**答** 大変な問題、重大な問題、深刻な問題と、思っている。

**問** 少子化加速と超高齢化のアンバランスな人口構成にどう対応されるのか伺う。

**答** この人口構成割合を改善することは、相当困難を要するものと捉えている。

庁舎建設について

**問** 市庁舎建設費が71億円から90億円に膨らむことが、市民負担にならないか伺う。

市民の安全・安心な生活のために



**答** 基本設計完了時点で、総事業費約90億円と見込んでいます。

新庁舎建設は市民生活に大きく影響するので、丁寧な説明に心がけていきたい。



基本設計段階の新庁舎イメージ図

東電福島第一原発の廃炉について

**問** 東電福島原発のデブリ取り出しトラブルを、如何に捉えているか伺う。

**答** 初歩的なミスであり、東京電力には原因究明と再発防止対策を実施すること、今後同様のミスを起こさず着実に進めていただきたい。

**問** デブリ取り出し完了まで、計算では1千150年かかるが、どの程度かかると見通しているか伺う。

**答** 試験的取出し開始から廃炉措置終了までの完了目標は、2011年12月16日の冷温停止から30年から40年後と説明を受けている。

その他の質問

- ① 職員の病気休暇休職の現状について
- ② 農業施設整備と今後の農業政策について
- ③ マラソン大会参加費値上げについて



田中 一正 議員

水の確保はすべての基本



**問** 今年も横川ダムの水不足が続いているが、対策について伺う。

**答** 横川ダムの貯水率が大幅に低下したため、節水対策を行った。今年も実情に応じ、堰の管理をするよう協力をお願いした。

**問** 太田地区の益田堰は、水量が少ないと水が入らないが対策について伺う。

**答** 堰がいつぱいになるまで、ダムからの増水で対応している。

**問** 工業用水の対策について伺う。

**答** 錦町湧水ポンプ場を稼働し、工業用水として利用している。

更に工業用水利用企業に対して自主的節水をお願いし対応している。

**問** 新田川と高の倉ダムと横川ダムの連携の考えについて伺う。

**答** 高の倉ダム水系から横川ダム水系への水の融通については、理論上は可能である。しかし、実現するためには関係するすべての水利権者の同意が必要となる。さらに莫大な費用がかかることから各水系の連結は難しい。

**問** 南相馬市が誘致した企業にも工業用水を供給しているが、安定供給が出来なければ撤退をする可能性もある。少し

でも水源確保の考えがあれば伺う。

**答** 上流に鉄山ダムがあるが、その改修について申請をした。震災後に利用面積が減り、横川ダムの水量で対応可能であるとの説明を受けた。しかし、昨年と今年の水不足により、7年度の要望事項として、鉄山ダムの早期改修を県に要望していく。



貯水率が回復しない横川ダム

一般質問

# 一般質問

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



鹿島区民に親しまれている「鹿島駅」

**問** 駅舎については、開業以来126年に渡り鹿島区の顔として親しまれている。市としても耐震診断・改修計画があるようだが、駅前ロータリー・駐車場の整備を求める声もあるが見解を伺う。



大場 裕朗 議員

「JR鹿島駅舎と駅周辺整備」について

**答** 可能であれば現駅舎を保存した上で、駅前ロータリー・駐車場整備についても検討していく。

「親水サイクリングロード」の整備・維持管理について

**問** 危険箇所への対応、草刈り等の維持管理、トイレ・ベンチ・イベント駐車場・防犯灯・距離表示板等の整備など、多くの意見が寄せられているが、今後の対応について伺う。

**答** 草刈りは令和6年度から河川愛護10団体等をお願いしている。危険箇所への注意喚起看板・路面標示の整備を進める。トイレ・ベンチ

「鹿島区民の声を市政に届ける!!」



等の必要性についても調査検討する。

「セテッテかしま」周辺開発事業について

**問** 年間100万人以上の来場者による経済波及効果・本市PRの在り方について見解を伺う。

**答** 現在、農業・漁業・商工業者等に計画策定検討委員会に参画をお願いしている。ナショナルチェーンの誘致、馬事文化のPR等含め検討していく。

その他の質問

- 1 通年観光に向けた取り組みについて
- 2 泉・北泉周辺整備・利活用について
- 3 若者等によるイベント支援について



郡 俊彦 議員

**問** 国保税は年度毎に収支バランスを取る単年度主義が原則ではないか伺う。

**答** 単年度毎に収支バランスを図った編成に努めている。

**問** その年度に予測される国保加入者分の医療費から、国や市の補助金等を引いた金額がその年度の国保税の総額になる。国補助もその年の収入と計算される原則である。基金について伺う。

**答** 基金は、過去3ヶ年における保険給付費の平均年額の5%以上に相当する額を積み立てることなどとされている。

「国保基金のあり方の再考を」



では、過去3ヶ年の

保険給付費の年平均額の2.5%を有していることと、直近3ヶ年間の赤字というよう

な基準が示されている。震災前は本市においても基準を超える取崩しを進め、減税に回していた。

相馬市では今も同じ考え方で進めており、基金の額は1億円のみである。本市の状況について伺う。

**答** 当時は県に一本化される広域化を控え、国保税率の引下げは行わないことを説明し、医療費増嵩分などを基金に積み立てることを（議会の）承認をいただいている。

## 質問を終えて

結果的には18億円の積立は必要なく、減税に回すべきでした。今の基金のあり方を再考すべきです。



市立総合病院の会計窓口

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



志賀 稔宗 議員

# 航空宇宙産業の

## 振興を



**問** 宇宙産業の将来は、自動車産業を上回る大きな産業になる可能性がある。本市では関連事業者が活発に事業展開し、ロケット打ち上げにも成功した。市としても推進室を設置し、積極的に取り組んでいるが、将来像を伺う。

**答** 宇宙産業は非常に期待される事業であり実証試験の場の提供、市内事業者との取引を拡大等、しっかりと進める。スペースカンファレンス等の住民参加型イベントに協力して新たな産業の進出や関連産業の集積を目指す。JAXAの角田宇宙センターやロボテス等近隣の宇宙関連施設や、実証フィールドとも連携して取り組みを進める。

- ① 好評なスキット千倉について
- ② 市営住宅の住環境の向上について
- ③ 生活ごみ集積所の課題について

**質問を終えて**  
イノベ構想と航空宇宙関連産業は南相馬の希望の光。更なる振興で明るい未来をめざして。



ロケット打ち上げの実証

## 南相馬市議会について

南相馬市議会は、市民の皆様が選挙で選んだ議員で構成され、市民の代表として市政に民意を反映し、市民全体の幸福のために活動しています。

- **南相馬市議会の定数は？** 22人です。
- **南相馬市議会議員の任期は？** 4年です。（現職議員の任期満了日は令和8年11月30日）
- **議会の責務は？**
  - 1 市の意思決定機関として、適正に市政が執行されるよう調査し、及び監視します。
  - 2 市民自治によるまちづくりを推進するため、市民の意思を把握し、市政に反映させるよう政策立案機能の充実に努めます。
  - 3 会議の公開を原則とするとともに、市民への説明責任を果たすため、積極的な情報の提供により、開かれた議会運営に努めます。
- **南相馬市議会の構成は？**  
市議会には、定例会や臨時会がある本会議の他に、常任委員会や特別委員会をはじめ議員がグループに分かれて、詳しい調査や話し合いをするためのさまざまな組織があります。
- **議会はいつ開かれるの？**
  - 定例会** ・ ・ 毎年3、6、9、12月の年4回開催します。
  - 臨時会** ・ ・ 定例会以外に必要な場合に開催します。

## 総務生活常任委員会

### 先進地行政視察報告

「ファシリティマネジ  
メント」について  
岡山県倉敷市（7月23日）

ファシリティマネジメント（FM）とは、施設とその環境を総合的に企画、管理、活用する活動のことです。FMを導入した背景は、近年全国的にみられるトンネルや会館などの施設の老朽化による被害が発生していたことです。このことは公共施設も例外ではなく、これまで施設所管課毎に管理している状況では、全ての要求を予算化することが困難、修繕の緊急性や優先順位付けが難しい、老朽化する施設が増加するなかで修繕技術が不足するなどの課題を抱えていました。こうした課題への対応から「長期修繕計画室」を設置し、ファシリティマネジャー、建築技師、電気設備技師、機械設備技師の4名で全ての施設を調査し「建物・設備点検報告書」を作

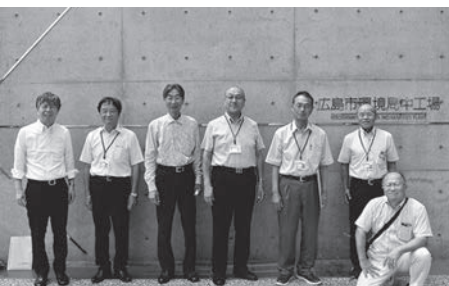
ているもので、議会の一つの機能として参考となるものです。

「見せるごみ焼却処理施設」について  
広島県広島市（7月25日）

成したうえで長期修繕計画枠を設定し、公有財産活用課が一括して「修繕」と「改修」に仕分けし予算付けすることを可能としました。このことにより従来5億円の修繕予算を3億円に圧縮されることもに効率的な施設の修繕を可能としています。

「公契約条例」について  
広島県庄原市（7月24日）

条例制定において特徴的なことは、議会主導で制定したことです。議会主導としたことは、条例制定を求めても執行部が応じなかったこと、過去の議決事業が提訴され敗訴したことにより議会内において責任をとる気運が高まったことが背景にあります。条例制定は平成26年2月から始まり担当課提出資料による調査や担当課からのヒアリングなどを重ね平成30年12月本会議において「庄原市における公契約の基本を定める条例」議決し



「宇宙ビジネス創出に係る事業の取組」について  
愛知県豊橋市（7月10日）

この焼却処理施設は、施設内をガラス張りにし各種プラントが見学できる作りが大きな特徴です。年間1万人程が訪れており、ごみに対する認識を醸成する環境となっています。施設内の見学コースには音声案内設備を設置し分かりやすくなっています。

ごみ行政についての様々な情報を提供し地域に親しまれる施設整備の在り方は参考となりま

## 建設経済常任委員会

### 先進地行政視察報告

をあげています。



「(一社)ジバスクラム恵那」の取組みについて  
岐阜県恵那市（7月11日）

豊橋市は2023年市町村で初めて「宇宙ビジネス創出推進自治体」に選定されました。採択された理由は、①長年にわたる産学官連携の取組②スタートアップ支援ネットワークの取組をあげています。実際に衛星データ活用分野に取り組み企業を支援しています。

「宇宙ビジネス創出推進自治体」に選定された効果については、豊橋市の取組を全国にPRできたこと、全国のS・Z・E自治体との連携等をあげている。成果については、知名度の高い市外企業から実証実験協力の問い合わせを受けたこと、豊橋市が協力した企業が2023年度宇宙開発利用大賞にて内閣総理大臣賞を受賞したこと

「歴史・文化等の地域資源を活用したまちづくり」について  
岐阜県可児市（7月12日）

して、恵那山麓野菜事業、ドローン企業誘致、アウトドアレジャーの推進（グランピング）、インバウンド誘客等があります。交流人口は約303万人です。

可児市は、木曾川や東山道・中山道の国境の要地から可児を重要地ととらえ、森乱丸一族や明智光秀などの武将が関係した地域で、国史跡美濃金山城跡など多くの山城があり、戦国ロマンを感じる地域です。このことから、可児市は山城を活かしたまちづくりを展開しています。

活動は、地域団体との協働や山城イベントの実施等で交流人口は約410万人です。

※の之門「自治体とは、宇宙ビジネス創出推進自治体のこと。」



# 常任委員会閉会中調査

## 総務生活常任委員会

集中管理公用車の状況について

本市が保有する公用車は、電気自動車24台を含めた84台となっています。公用車の更新は、初年度登録から15年経過若しくは走行距離15万km超を対象として行っています。導入に当たっては、不注意による交通事故防止の観点から誤発進抑制機能などの安全機能を装備する車種としています。

今後は、温室効果ガス排出削減実現化のため電気自動車に順次切り替えていくこととしています。



## 文教福祉常任委員会

南相馬市学校給食センターの状況調査について

平成3年4月に開設しました学校給食センターは、市内を中心に35社から食材を仕入れ、品質・放射能検査などを受け、健康を

考えた栄養バランスのいい献立で鹿島区内の幼稚園・小中学校等に提供しています。

### (仮称)みちのく鹿島球場サブグラウンドの整備について

みちのく鹿島球場の利便性の向上を図り、大規模大会の誘致等での利用者数の増加、スポーツ交流の拡充による地域経済の活性化を目的に令和8年度供用開始を目指し整備されます。対応競技は、野球・サッカー・グラウンドゴルフ等で、他に普通車188台分の駐車場、男女トイレ等も整備されます。



## 建設経済常任委員会

みらい農業学校の状況調査

みらい農業学校は、南相馬市小高区旧鳩原幼稚園に、移住を伴う農業人材の確保を目的とし、農業研修事業を実施するため令和6年4月に開校しました。

開校初年度は15名が入学し、栽培技術等の座学講座、ほ場での栽培実習等に取り組んでいます。市は、研修生が市内農業法人等に雇用されることや将来南相馬で営農することを目指しています。そのため、自身が希望する水稲、園芸、果樹、畜産、花卉栽培や市内農業法人に雇用就農した場合にミスマッチをなくすため、研修生は市内農業法人に出向き、交流会を通じ農業法人とマッチングをしています。



6月定例会後から9月定例会までの議会活動について

8月30日	議会運営委員会 (市役所4階 議員控室)
8月27日	議会改革検討特別委員会 (市役所4階 委員会室)
8月22日	令和6年度福島県市議会議員研修会 (福島市)
7月31日	議会運営委員会 (市役所4階 議員控室)
7月29日	建設経済常任委員会閉会中調査活動 (みらい農業学校ほか)
7月25日	総務生活常任委員会先進地視察研修 (岡山県倉敷市ほか)
7月22日	広報特別委員会 (市役所4階 委員会室)
7月19日	臨時会(市役所4階 議場) 議会改革検討特別委員会 (市役所4階 委員会室)
7月18日	総務生活常任委員会閉会中調査活動 (市役所4階 議員控室) 広報特別委員会(市役所4階 委員会室)
7月16日	広報特別委員会(市役所4階 委員会室)
7月12日	文教福祉常任委員会閉会中調査活動 (南相馬市給食センターほか)
7月10日 5月12日	建設経済常任委員会先進地視察研修 (愛知県豊橋市ほか)



## 南相馬市議会を傍聴して

(原町区／西内 通さん)

横川ダムの水不足に対して、議員が質問すると言う事で傍聴に行きました。

傍聴席について、まず、目に入ったことは一部の議員が目にも余る姿勢で座っている様子でした。

私が聞きたかった事は水不足に関して、比曾川から太田川につながることでしたが、難しいとの一言の答弁でした。

昨年の横川ダムの状況はこれまでにない水不足により、農業用水は番水制で水をかけるのに大変不便を感じました。そして、工業用水も水不足で困っていると聞いております。

たとえば浪江町の大柿ダムは小高区に一部流れており、真野ダムの水は相馬市に一部流れています。比曾川から太田川へつながことは水利権とかいろいろな問題はありますが、上層機関に相談すれば、解決できるのではないかと感じます。

傍聴においては質問中の議員の発言内容を各議員はどのように捉えているのか疑問に思っています。また、タブレットを使用しているようですが、質問者や答弁者の話を聞いている様子がなく感じました。

## 12月の定例会(予定)

- 11月29日(金)  
本会議…会議録署名議員の指名・会期の決定・諸般の報告・委員長報告(質疑、討論、表決)・正副議長の辞職及び選挙・議席の変更・常任委員の選任・議会運営委員の選任・議案の提出及び説明
- 12月4日(水)・5日(木)・6日(金)  
本会議…一般質問
- 12月9日(月)  
本会議…議案に対する質疑・委員会付託  
委員会…予算決算常任委員会
- 12月10日(火)  
委員会・分科会…総務生活、文教福祉、建設経済
- 12月17日(火)  
委員会…予算決算常任委員会
- 12月19日(木)  
本会議…委員長報告(質疑、討論、表決)

※この日程は変更されることがあります。  
本会議は原則午前10時に開会します。議会を傍聴する際には、日程をご確認の上、市役所本庁舎4階までお越しください。  
●問い合わせ…議会事務局 ☎24-5311

○請願・陳情の提出をされる方へ：次回の12月定例会においては、11月21日(木)午後4時まで提出してください。

### 市議会ホームページ・議会インターネット中継をご覧ください

市議会のホームページには、市議会の概要や本会議情報、議員名簿、会議録などを掲載していますので、ご覧ください。  
また、議会の様子を広く市民の皆さんにお知らせするため、本会議のインターネット中継を実施しています。インターネット中継では、生中継と録画配信(本会議のおおむね5日後)でご覧いただけます。右記のQRコードから市議会へアクセスしてみてください。  
市議会へのご意見・ご感想もホームページから送信できるようになりました。ぜひお寄せください。



### おわびと訂正

市議会だより第74号(令和6年8月1日号)中、氏名に誤りがありましたので、おわびして訂正いたします。  
・18ページ傍聴記 (誤)大森昭夫さん (正)大森照夫さん

### 編集後記

令和6年9月21日に発生した能登半島豪雨災害により、尊い命を失われた方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。  
任期の折り返しにより、この委員構成での議会だよりは最後にあります。  
第73号で報告しましたが、今年2月に埼玉県内の2つの町議会を視察してきました。「見やすさ」「読み易さ」に着目し、文字が小さかった一般質問と討論の文字を大きくして文字数を減らしました。

もっと詳しく知りたいと思う方もいるかもしれませんが、詳細な主張は各議員の広報活動で行い、議会だよりはあくまで議会全体がどうだったのか広報するものです。  
我々議会の活動が市民の皆さまにどうしたら伝わるのか、次の委員会でも議論されていきますので、引き続きお読み頂けると幸いです。

岡崎 義典

サブタイトル：星月夜(ほしづきよ)号  
秋の澄んだ夜空の星は月夜のことから呼ぶ季語